



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

コード番号 6118

URL <https://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長

(氏名) 鶴川 裕光 (TEL) 042(772) 5231

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	34,575	7.5	1,427	99.3	1,461	85.2	1,148	131.7
2023年3月期第2四半期	32,164	19.5	716	△10.3	789	△18.0	495	△10.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,207百万円(458.5%) 2023年3月期第2四半期 574百万円(△68.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第2四半期	19.24		19.21	
2023年3月期第2四半期	8.30		8.29	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2024年3月期第2四半期	121,052		79,334		65.5	1,326.72		
2023年3月期	116,287		78,043		67.0	1,305.47		

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 79,243百万円 2023年3月期 77,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年3月期	—	—	—	30.00	30.00	—
2024年3月期	—	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	72,000	4.7	3,700	140.2	3,800	122.2	2,850	120.0	47.72	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料10ページ「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	69,448,421株	2023年3月期	69,448,421株
2024年3月期2Q	9,719,879株	2023年3月期	9,736,558株
2024年3月期2Q	59,721,666株	2023年3月期2Q	59,700,182株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実施の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
受注の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍からの正常化が進むとともに半導体等の供給制約も改善に向かい、全体として緩やかな回復基調にあります。高インフレに伴う金融引き締めも経済活動の重荷となるとともに、欧州・中国経済の減速も全体を下押ししている状況です。また、米中対立に加えウクライナ危機や中東問題等の地政学的要因も更なる下振れリスクとなっています。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内外の堅調な需要を反映し、当第2四半期連結累計期間の受注は前年同期比9.9%増の87,417百万円（一般社団法人日本鍛圧機械工業会プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は、電気自動車向け高速プレス機の需要は堅調に推移するも、前年同期における駆け込み受注の反動により42,990百万円（前年同期比9.1%減）となり、受注残高は過去最高を更新し78,758百万円（前年度末比12.0%増）となりました。

売上高については、電気自動車関連の高速プレス機の売上増加及び円安影響等により34,575百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

利益面では、原材料費、外注費、物流費等の原価高騰があったものの、増収及び製品ミックス改善による粗利率改善で、営業利益は1,427百万円（同99.3%増）、経常利益は1,461百万円（同85.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産の売却益等により1,148百万円（同131.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

日本：売上高は前年同期並の18,493百万円（前年同期比1.3%減）となり、セグメント損益については、製品ミックス改善等により粗利率は改善したものの、売上不足等により225百万円の損失（前年同期は288百万円のセグメント損失）となりました。

中国：個別プレス機と高速プレス機を中心にプレス機械売上が堅調に推移し、売上高は7,120百万円（前年同期比33.6%増）となり、セグメント利益は販管費の減少もあり、510百万円（同101.5%増）となりました。

アジア：汎用プレス機やサービス売上が堅調に推移するものの、個別プレス機売上が減少し、売上高は前年同期比並の5,275百万円（前年同期比2.9%減）となり、セグメント利益は粗利率の改善により620百万円（同82.5%増）となりました。

米州：主に個別プレス機の売上が減少し、売上高は7,382百万円（前年同期比9.9%減）となりましたが、セグメント利益は製品ミックスの改善により164百万円（同232.6%増）となりました。

欧州：高速プレス機とサービス売上の増加により、売上高は8,062百万円（前年同期比61.5%増）となり、セグメント利益については、原価高騰等で粗利率は低下しましたが、増収効果により213百万円（前年同期比143.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産については、前年度末に比べて4,765百万円増加し、121,052百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加3,491百万円、投資その他の資産その他の増加1,650百万円等であります。

負債は、前年度末に比べて3,473百万円増加し、41,718百万円となりました。主な要因は、買掛金及び電子記録債務といった仕入債務の増加1,077百万円、契約負債の増加1,042百万円等であります。

純資産は、前年度末に比べて1,291百万円増加し、79,334百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加1,996百万円等であります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は65.5%となりました。

②キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前年度末と比べ925百万円減少し29,583百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により取得した資金は306百万円(前年同期は1,925百万円の支出)となりました。主な要因は、収入として税金等調整前四半期純利益1,741百万円、売上債権の減少754百万円、支出として棚卸資産の増加2,203百万円等であります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は511百万円(前年同期は2,036百万円の支出)となりました。主な要因は、収入として有形固定資産の売却306百万円、支出として有形及び無形固定資産の取得による支出800百万円等であります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は1,915百万円(前年同期は2,157百万円の支出)となりました。主な要因は、支出として配当金の支払額1,914百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

以下の通り、2023年5月15日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じると共に、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 第2四半期連結累計期間 業績予想と実績との差異について

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 36,000	百万円 2,350	百万円 2,450	百万円 1,800	円 銭 30.14
今回発表実績値（B）	34,575	1,427	1,461	1,148	19.24
増減額（B－A）	△1,424	△922	△988	△651	－
増減率（％）	△4.0	△39.2	△40.4	△36.2	－
（ご参考） 前期第2四半期実績値 （23年3月期第2四半期）	32,164	716	789	495	8.30

2. 通期連結業績予想値の修正について

2024年3月期通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 72,000	百万円 4,700	百万円 4,900	百万円 3,600	円 銭 60.29
今回修正予想（B）	72,000	3,700	3,800	2,850	47.72
増減額（B－A）	－	△1,000	△1,100	△750	－
増減率（％）	－	△21.3	△22.4	△20.8	－
（ご参考） 前期実績値（23年3月期）	68,795	1,540	1,710	1,295	21.70

3. 業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想修正の理由

第2四半期連結累計期間における売上高実績値は、部品納期長期化等の影響でプレス機械やサービスの売上が下期にズレ込んだこと等により当初予想値を下回りました。また、利益実績は高付加価値プレス案件の売上がズレ込んだこと、原材料費や外注費等の原価が想定を上回ったこと等による粗利率の低下の影響で、当初予想値を下回りました。

通期の売上高予想につきましては、下期以降も部品納期長期化等の影響で売上のズレ込みが継続するものの円安による売上高のかさ上げが見込まれることから、当初予想を据え置いております。利益予想につきましては、高付加価値プレス案件やサービスの売上増により粗利率は回復するものの、一部の売上が来期にズレ込むこと、原材料費や外注費等の原価が想定を上回ることから、当初予想より下方修正しております。

※上記の業績予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,510	29,604
受取手形、売掛金及び契約資産	22,506	21,477
電子記録債権	1,018	1,260
製品	4,387	3,827
仕掛品	17,022	20,599
原材料及び貯蔵品	4,456	4,931
その他	4,457	4,456
貸倒引当金	△1,837	△223
流動資産合計	82,522	85,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,737	27,195
減価償却累計額	△19,222	△19,508
建物及び構築物（純額）	7,514	7,687
機械装置及び運搬具	20,479	21,660
減価償却累計額	△15,092	△16,155
機械装置及び運搬具（純額）	5,387	5,504
土地	7,297	7,332
建設仮勘定	234	197
その他	4,245	4,554
減価償却累計額	△3,665	△3,887
その他（純額）	580	667
有形固定資産合計	21,015	21,390
無形固定資産	1,961	2,064
投資その他の資産		
投資有価証券	9,186	10,087
保険積立金	571	534
退職給付に係る資産	633	649
繰延税金資産	268	272
その他	161	1,811
貸倒引当金	△32	△1,690
投資その他の資産合計	10,788	11,664
固定資産合計	33,765	35,119
資産合計	116,287	121,052

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,942	7,175
電子記録債務	2,536	3,380
短期借入金	582	631
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払金	1,329	1,136
未払法人税等	345	428
契約負債	15,407	16,449
製品保証引当金	615	633
賞与引当金	961	1,068
役員賞与引当金	14	32
受注損失引当金	180	200
その他	2,470	3,252
流動負債合計	31,887	34,889
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
長期未払金	1,005	1,119
繰延税金負債	1,870	1,834
株式給付引当金	649	706
退職給付に係る負債	1,451	1,438
資産除去債務	9	9
その他	369	720
固定負債合計	6,356	6,828
負債合計	38,244	41,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	13,007	13,007
利益剰余金	55,205	54,432
自己株式	△5,247	△5,241
株主資本合計	70,796	70,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,994	4,632
繰延ヘッジ損益	△173	△736
為替換算調整勘定	3,463	5,460
退職給付に係る調整累計額	△130	△143
その他の包括利益累計額合計	7,155	9,213
新株予約権	91	91
純資産合計	78,043	79,334
負債純資産合計	116,287	121,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	32,164	34,575
売上原価	26,862	28,250
売上総利益	5,302	6,324
販売費及び一般管理費	4,585	4,897
営業利益	716	1,427
営業外収益		
受取利息	35	70
受取配当金	169	121
その他	47	36
営業外収益合計	252	228
営業外費用		
支払利息	9	17
為替差損	97	158
支払手数料	57	4
その他	16	13
営業外費用合計	180	194
経常利益	789	1,461
特別利益		
固定資産売却益	1	286
操業停止又は縮小に関わる助成金収入	8	—
投資有価証券売却益	100	—
特別利益合計	109	286
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	4	5
操業停止又は縮小に伴う損失	6	—
特別損失合計	12	5
税金等調整前四半期純利益	885	1,741
法人税等	390	592
四半期純利益	495	1,148
親会社株主に帰属する四半期純利益	495	1,148

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	495	1,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,568	638
繰延ヘッジ損益	△445	△563
為替換算調整勘定	2,125	1,996
退職給付に係る調整額	△32	△12
その他の包括利益合計	78	2,058
四半期包括利益	574	3,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	574	3,207

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	885	1,741
減価償却費	893	988
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58	△53
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	32	△21
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	91
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6	18
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△60	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	△100	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2	△23
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△63	△34
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	93	56
受取利息及び受取配当金	△204	△192
支払利息	9	17
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	△286
固定資産除却損	4	5
売上債権の増減額 (△は増加)	1,049	754
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,252	△2,203
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,762	236
その他の資産の増減額 (△は増加)	△313	△171
その他の負債の増減額 (△は減少)	779	72
その他	△1,033	△450
小計	△2,090	559
利息及び配当金の受取額	202	192
利息の支払額	△10	△20
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△27	△424
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,925	306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△529	△36
定期預金の払戻による収入	322	19
有形固定資産の取得による支出	△1,196	△609
有形固定資産の売却による収入	14	306
無形固定資産の取得による支出	△399	△190
投資有価証券の売却による収入	251	—
子会社株式の取得による支出	△500	—
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,036	△511
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△554	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,598	△1,914
非支配株主への配当金の支払額	△2	—
その他	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,157	△1,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,314	1,194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,805	△925
現金及び現金同等物の期首残高	35,030	30,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,224	29,583

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	6,898	4,433	2,273	6,376	3,521	23,502	—	23,502
②サービス	2,647	596	832	1,574	1,210	6,860	—	6,860
③その他	1,762	13	13	1	11	1,801	—	1,801
小計	11,307	5,043	3,119	7,951	4,742	32,164	—	32,164
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,428	287	2,314	245	248	10,524	△10,524	—
計	18,736	5,331	5,433	8,197	4,991	42,689	△10,524	32,164
セグメント利益又は損失(△)	△288	253	339	49	87	442	274	716

(注)1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失(△)の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	5,838	6,344	2,449	5,549	5,687	25,870	—	25,870
②サービス	2,473	607	1,079	1,500	1,461	7,122	—	7,122
③その他	1,549	4	15	—	13	1,582	—	1,582
小計	9,861	6,956	3,544	7,049	7,162	34,575	—	34,575
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,631	163	1,730	332	899	11,757	△11,757	—
計	18,493	7,120	5,275	7,382	8,062	46,333	△11,757	34,575
セグメント利益又は損失(△)	△225	510	620	164	213	1,283	143	1,427

(注)1 売上高の調整はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失(△)の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注の状況

当第2四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期増減率（%）	金額（百万円）	前年度末増減率（%）
日本	15,194	3.8	29,051	22.5
中国	5,316	△52.9	15,872	△9.4
アジア	4,212	14.7	5,973	12.6
米州	8,357	△12.8	11,996	12.2
欧州	9,908	22.1	15,863	20.9
合計	42,990	△9.1	78,758	12.0

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。